

開催日時	令和3年7月29日(木) 19時00分～
開催場所	Web会議
出席者	理事、監事、各部部長、各支部長、各委員長
欠席者	
記録者	中川
議題1	新会長挨拶
・ 執行部の紹介 会長 間瀬 副会長 沖山 山本 木澤 その他 各局、委員会、支部運営審議会の担当理事、参与	
議題2	2. 今度の活動方針の説明(会長)
<p>兵庫県理学療法士会事業の大目標</p> <ol style="list-style-type: none"><li>士会員の生活を守る。<ol style="list-style-type: none"><li>生活を守れる職能活動。 特に訪問看護の領域に対して重点を置きたいと考える。 県・市町との関係を深めていきたい。</li><li>役員・管理者研修の充実。 若年者だけでなく経験のある管理者に対しても研修を行いたい。</li><li>情報収集する部局の必要性。 県、市町、議員と話すときにしっかりとした資料が必要である。</li></ol></li><li>資質の向上。<ol style="list-style-type: none"><li>登録理学療法士取得の促進。</li><li>認定理学療法士および専門理学療法士取得の促進。 会員が出来るだけ受けやすくしたい。 関西地域であまり行われていない研修を行いたい。</li><li>臨床実習指導者講習会の充実 県下の学校に頼っている。 士会でも養成校でも行っていくようになりたい。</li><li>県学会を多領域学会へ 地方での学会が持つ意味合いがweb学会の広がりによって変わってきている。 より多くの領域を行い、最新の情報を得られるような学会にしたい。</li><li>地域リハ・予防関連の研修の充実</li></ol></li><li>女性活躍の推進。 役員の数だけというわけではないが、やはり女性にかかわりをもってもらおう。</li><li>事務機能充実。<ol style="list-style-type: none"><li>理事会での審議・報告事項の整理および方法の検討。</li><li>規定集の編集。</li><li>制度の見直し。</li></ol></li></ol> <p>今後調整が入る可能性はある。 今年の事業は総会で決まっているため、それを大幅に変えるわけではない。</p>	

## 事務局 6月2日開催

広報部 筒井氏が新部長に。  
 情報管理部 HPTA インフォメーション。ブロックごとの配信も考える。  
 広報部 県士会だよりは編集ソフトを購入し、自作政策の開始。  
 厚生部 厚生部事業を支部に移管し終息の方向で考える。  
 総務部 文書発送、FAXの停止。  
 選挙管理委員会 代議員の立候補の規定が明文化されていない。  
 ICTDX イベントハブを利用した研修プラットフォーム準備中。  
 LINE WORKS 100名をこえるため有料化へ。

## 学術局 6月2日開催

卒前教育部 令和2年度の事業報告  
 3年度はwebで2回開催予定。  
 卒後教育部 2年度は4回開催  
 3年度はabd項目で各2回行いたい。  
 研修部 研修会4回開催予定。  
 実技講習会も検討中。感染状況によって変更の可能性あり。  
 理学療法講習部  
 認定必須講習会の依頼はなくなった。  
 令和2年度は3回講習会を行う予定。  
 県学会運営部 令和2年度は延期になり、3年度におこなった。  
 令和4年度は淡路で開催。  
 学術編集部 研究助成総額80万円、6題を採択した。  
 理学療法兵庫26号の発行  
 研修部の初オンラインで開催されて以降は活発な活動がなされた印象である。  
 理学療法兵庫がどこにアップされているのか分かり辛いという意見があったが、  
 現在は比較的に見やすいところにある。  
 新生涯学習システムに伴って、新人発表会をどうするか考える必要がある。

## 社会局 6月9日開催

部長交代 健康増進部 松下  
 資料調査部 金岡  
 職能部 支部別管理者ネットワーク会議  
 連盟の会長交代 石川氏  
 資料調査部  
 働き方アンケート。  
 介護報酬改定情報。  
 利・パラ。  
 スポーツ活動支援部 現座活動への参加は自粛中のため呼び掛けていない。  
 ZOOM開催で勉強会は開催している。  
 健康増進部 看護フェア 今年度は対面式中止のため不参加。  
 介護予防推進リーダー研修は11月に開催予定。  
 理学療法啓発部  
 理学療法士1日体験 7月22日にwebで開催。  
 啓発グッズ作成は現在停止中。  
 保健福祉部 コミュニケーション研修など開催予定。  
 こども生涯支援部 福祉機器展示会はオンラインにて開催予定。  
 公開講座は中止。  
 公開研修会はオンラインで開催予定。  
 対面の研修の再開の検討はどうなっているか。基準はあるのか。  
 介護予防、地域ケア推進リーダーについて、資格の活用や運用方法が示されていない。  
 県士会と3視界の調整をしてほしいとの要望あり。  
 転職エージェントを解すると費用が高額になる。県士会で対応できないか。

## 支部運営審議会 6月16日

生涯学習ポイント申請の期日延長について。

I C T D X 推進委員会会計担当者会議。  
中播磨 市川町介護予防事業。  
西播磨 たつの市揖保郡在宅医療推進協議会より構成員の推薦依頼あり。など  
新人新入会確認。  
代議員の交代について推薦を頂いて、審議会で検討していく。  
新人発表会は ZOOM で開催する準備をしていく。  
担当理事の紹介。  
神戸(東) 支部長交代 清原→西原

議題4

意見交換

- ・高齢者と介護予防の一体化は支部で行うのか。→窓口は作ったが、各市町村で事情が違うのでこれからの対策は足踏みしてる。保険福祉部や県のつながりがある人と連携するのはどうか。圏域支援センター、3 士会、支部で取り合う形にもなっている。地域によって差がある。市町でパイプがつながっているところはそのままで、まだつながりが出来ていないところでどうするか。支部と社会局、理事会、3 士会で連動していく。
- ・対面式の研修会がなぜできないかをしっかり説明することが必要かと思う。→可能性を追求するのはいいが、世間が容認していない状況で行うと感染をおこした場合、責任が及ぶ可能性がある場合は許可はできないと思っている。
- ・代議員との意見交換会は企画していたが、できるように進めていきたいと思う。
- ・近畿学会が兵庫県担当で今年度開催される。演題募集 7 月 2 日から 9 月 3 日まで。開催は 1 月 1 6 日 web 開催。

議題5

報告

B C C で送るところを C C で送ってしまった。  
県士会だより賛助会員の広告を未編修で掲載してしまった。  
以上 2 点、報告と注意喚起があった。

次回部会  
日時・場所

日時;令和3年 12 月 18 日 13 時から  
場所;web または対面